



令和8年度

婦人科系がん検診のご案内

JR
JR-KENPO

- ◆**申込期間** : 令和8年3月18日(水)～令和9年3月9日(火)
- ◆**受診期間** : 令和8年4月1日(水)～令和9年3月31日(水)
- ◆**検査費用** : 無料(JR健保が全額負担)
- ◆**対象者** : 受診日にJR健保に加入している次の方が対象です。

①子宮頸がん検診

年度末年齢20歳以上の女性の被保険者(社員)、被扶養者(ご家族)、任意継続被保険者、任意継続被扶養者で、同一年度に人間ドックやご家族向け特定健診(乳がん・子宮頸がん検診付)等の対象となっていない方

②乳がん検診

年度末年齢40歳以上の女性の被保険者(社員)、被扶養者(ご家族)、任意継続被保険者、任意継続被扶養者で、同一年度に人間ドックやご家族向け特定健診(乳がん・子宮頸がん検診付)等の対象となっていない方

◆検査項目

①子宮頸がん検診

細胞診検査またはHPV検査のどちらか1つ

②乳がん検診

乳房X線検査(マンモグラフィー)または乳腺超音波検査(エコー)のどちらか1つ

※年度末年齢40歳以上の女性の被保険者(社員)、被扶養者(ご家族)、任意継続被保険者、任意継続被扶養者で、同一年度に人間ドックやご家族向け特定健診(乳がん・子宮頸がん検診付)等の対象となっていない方は、上記①と②の両方を受診できます。

検診の申込はJR健保ホームページから！

受診日の2週間前までに申込してください。
申込はインターネットのみで受付しています。



JR健保 婦人科系がん検診



https://www.jrkenpo.or.jp/health_promotion/gynecological_cancer/



■お問い合わせ先■

ウィーメックス(株) 健康検診部 TEL:0120-507-066

【お問合せ受付時間】 9:00～17:30 (日・祝日・年末年始を除く)

※予約した日時などの変更について

予約した医療機関へ変更内容を連絡後、ウィーメックス(株)にも変更内容をお知らせください。

■国の推奨するがん検診■

国が推奨するがん検診は5種類です。
推奨されている年齢、受診間隔、検査方法で受けることで、
検診のメリットがデメリットよりも大きくなるという科学的な根拠があります。

申込前に、
がん検診や、検診の
利益・不利益について、
必ずご確認ください。



がん検診の 目的

がん検診の目的は、がんを早期発見し、適切な治療を行うことで、がんによる死亡を減らすことです。検診は症状のない人が対象です。症状がある場合は、すぐに医療機関を受診してください。

推奨される がん検診とは

国が推奨するがん検診は5種類です。このがん検診の効果は、科学的な方法によってがんによる死亡率の減少が検証されています。これらのがん検診について、表に記載の検査項目、対象者、受診間隔を推奨します。これらの対象の方は、がん検診を受けましょう。

種類	検査項目	対象者	受診間隔
胃がん*1	問診及び胃部エックス線検査または胃内視鏡検査	50歳以上	2年に1回
肺がん*2	問診、胸部エックス線検査（重喫煙者のみ喀痰細胞診）	40歳以上	1年に1回
大腸がん	問診及び便潜血検査	40歳以上	1年に1回
乳がん	問診及び乳房エックス線検査（マンモグラフィー）	40歳以上	2年に1回
子宮頸がん	問診、視診及び子宮頸部の細胞診・内診	20歳以上	2年に1回
	問診、視診及び子宮頸部の細胞診・内診	30歳以上	2年に1回
	問診、視診及びHPV検査単独法		5年に1回*3

*1 胃がん検診の胃部エックス線検査については、当分の間、対象者を40歳以上、受診間隔を1年に1回としても差し支えない。

*2 肺がん検診の胸部エックス線検査については、労働安全衛生法上の検診を受ける方は年に1回受ける必要があるため省略できません。

*3 罹患リスクが高い方については1年後に受診

出典：厚生労働省「がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針（令和6年一部改正）」

■個人情報の取扱い等に関する同意事項■

以下の内容に同意いただける方のみお申込みください。

- ◆ お申込時にご連絡いただいた個人情報は、受付業務委託先であるウィーメックス株式会社を通じ、検診実施機関に提出されるとともに、委託元であるジェイアールグループ健康保険組合に提供されます。
- ◆ ジェイアールグループ健康保険組合は、検診結果を対象者の受診勧奨等に利用いたします。また、受診状況等について、所属する事業主と共有する場合があります。

ジェイアールグループ健康保険組合